

東京フィルハーモニー交響楽団、KBS 交響楽団 主催

日韓国交正常化 60 周年記念 特別演奏会に協賛

～日韓を代表する二つのオーケストラが合同コンサートで音楽を通じた両国の友好を実現～

株式会社ロッテホールディングス(本社：東京都新宿区、代表取締役社長 CEO：玉塚 元一)は、2025年3月におこなわれる日韓国交正常化60周年を記念した、東京フィルハーモニー交響楽団とKBS交響楽団との合同オーケストラによる特別演奏会に協賛いたします。

2025年は日本と韓国が「日韓基本条約」を締結し、国交が正常化してから60周年の節目となります。これを記念し、同年3月に、公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団と、韓国を代表するオーケストラ KBS 交響楽団の合同オーケストラが東京とソウルの2都市で特別演奏会を開催いたします。

本公演を発案し、指揮をつとめるのは韓国出身の世界的指揮者で東京フィルハーモニー交響楽団の名誉音楽監督/KBS交響楽団桂冠指揮者、マエストロ チョン・ミンファン。アジアが生んだ世界的マエストロの指揮のもと、日韓二つのオーケストラのメンバーが一つに結集し、音楽を通じたコラボレーションを実現します。前半のモーツァルト「2台のピアノのための協奏曲」は日韓両国の若きピアニスト ソヌ・イエゴンと五十嵐薫子をソリストに迎えての演奏。メインプログラムは世界のクラシック・ファンから高い人気を誇るマーラー「交響曲第1番『巨人』」です。

社会の縮図といわれるオーケストラ。二つの“社会”がマエストロの指揮のもと一つになって音楽を創る、その感動は、両国の友好関係をより力強いものと結びつける、代えがたい体験となることでしょう。



指揮：チョン・ミンファン 東京フィルハーモニー交響楽団 名誉音楽監督/KBS 交響楽団 桂冠指揮者



東京フィルハーモニー交響楽団 ©上野隆文



KBS 交響楽団



ピアノ ソヌ・イェゴン



ピアノ 五十嵐薫子 ©Seiji Okumiya

日時：2025年3月2日（日）14:00 開演（13:15 開場）

会場：東京オペラシティ コンサートホール

主催：公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団、KBS 交響楽団

特別協賛：株式会社ロッテホールディングス

後援：外務省、日本政府観光局（JNTO）、駐日韓国大使館 韓国文化院、文化庁

詳細：<https://www.tpo.or.jp/concert/20250302-01.php>

（東京フィルハーモニー交響楽団 オフィシャルページ）